



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

来年度から75歳以上の「フレイル健診」が導入されます!



平成24年に厚生労働副大臣を務めて以来、社会保障政策は私のライフワークの一つになりました。今も首相補佐官として、全世代型社会保障改革に携わっています。

皆さんは、「フレイル」という言葉を耳にしたことがあるでしょうか。フレイルの語源は、「虚弱」を意味する英語 (frail) です。加齢にともなって筋力など心身の機能が低下した状態を指します。要介護の一手手前の段階ですが、適切な運動や栄養摂取によって、元気な状態を取り戻すことができます。全国で少なくとも約250万人の高齢者がフレイル状態にあると推計されています。

厚生労働省は、2025年に向けて団塊の世代が75歳以上になることを見据えて、来年度から75歳以上を対象とした「フレイル健診」を導入します。フレイル状態の方を早期に把握し、的確な生活指導や受診勧奨を行うことで、介護予防につなげることがねらいです。

フレイル健診は、後期高齢者医療制度の健診の中で実施されます。後期高齢者医療制度の健診は、制度が発足した2008年当時から、特定

健診(いわゆるメタボ健診)の項目に準じた質問票を使用して実施されてきました。しかしながら、この従来の質問票では、メタボ対策に着目した質問項目が設定されており、フレイルなど高齢者の特性を把握するには十分ではないと指摘されてきました。このため、厚生労働省は、今年新たな質問票を策定し、来年度以降の健診等において活用いただけるよう、各都道府県、後期高齢者医療広域連合に要請しています。

新たな質問票は、高齢者の健康状態を総合的に把握するという目的から、(1)健康状態、(2)心の健康状態、(3)食習慣、(4)口腔機能、(5)体重変化、(6)運動・転倒、(7)認知機能、(8)喫煙、(9)社会参加、(10)ソーシャルサポートの10類型・15項目の質問で構成されています。

例えば、「お茶や汁物等でむせることがありますか」「6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか」「この1年間に転んだことがありますか」「週に1回以上は外出していますか」などの質問に答えてもらい、フレイルかどうかを判断することになります。

フレイル健診は、都道府県が実施する健診の場での活用のほか、公民館等で体操や茶話会などを定期的に行う「通いの場」での実施や、かかりつけ医を受診した際の実施が期待されています。フレイル健診の結果を踏まえて、保健師や理学療法士、管理栄養士等が面談を行います。保健師や理学療法士は、個人の体力に応じた運動や筋力トレーニングのアドバイスをを行います。管理栄養士は、肉や魚などのたんぱく質や必要なビタミンを摂取しやすい献立を提案します。

高齢になると「できないこと」に目が向きがちですが、加齢現象は皆に起こることです。フレイル健診によって、「今の時点でも健康である」「こんなにやれていることがある」ということに気付いていただき、高齢者が自身の健康状態や老化を肯定的に捉えるきっかけになれば良いと思います。

首相補佐官 秋葉賢也
衆議院議員

愛する街だから必死になれる! 秋葉賢也は走り続けます!!

安倍総理を支える「総理補佐官」

日本経済新聞(夕刊)
2019年10月19日付
2面より抜粋

安倍晋三首相の政権運営が「安倍1強」といわれるようになって久しいが、その強力な首相官邸主導の一翼を担うのが計5人の首相補佐官だ。9月の内閣改造では政務の首相秘書官である今井尚哉氏が首相補佐官を兼務すると発表され、補佐官ポストの役割が改めて注目されている。

議員からは秋葉賢也、木原稔、岡野元治氏が起用され、官僚出身者では今井氏のほか、経済産業省出身の長谷川栄一氏や国土交通省出身の和泉洋人氏が引き続き務める。

英語では「Special advisor」との訳を当てる。米国の大統領首席補佐官の「Chief of staff」や国家安全保障担当大統領補佐官の「National security advisor」と似た語感から外国で厚遇されやすいという。

首相補佐官は内閣法が定める役職で定員は5人以内。役割は内閣法第22条に「首相の命を受け、国家として戦略的に推進すべき基本的な施策その他の内閣の重要政策のうち特定のものにかかる首相の行う企画および立案について首相を補佐する」とあるだけで具体的な権限は規定されていない。

首相が任命時に「国家安保障」や「少子高齢化対策担当」などの担務を告げる。今井氏は「政策企画の総括担当」で内政、外交の重要課題全般に関わる。

国家公務員法の規定で特別職の国家公務員とされ、待遇は特別職給与法で決まる。期末手当などを含む年間給与額は官房副長官補らと同じ約2357万円で、各省の次官級とほぼ同等だ。

もともと概念自体は1964年の第1次臨時行政調査会の答申で「内閣補佐官」制度が提唱されていた。93年の細川護熙内閣では田中秀征氏が「首相特別補佐」に就いた。

当時は法的根拠のない首相の私的な補佐役だったが、官邸内に執務室を持ち常駐した。96年に橋本龍太郎内閣が官邸強化の一環で内閣法を改正し「首相補佐官」の法的根拠を明記した。定員は当初の3人から01年に5人に増えた。これまで補佐官ポストの役割は、あまり注目されてこなかった。閣僚になれなかった議員を処遇するポストなどとして扱われることもあったためだ。

そうした見方も変わってきている。9月まで国家安保障担当の補佐官を務めた蘭浦健太郎衆院議員の場合、就任して

約2年の間に80を超える国・地域を訪れ、補佐官の肩書を活用して相手国の首脳・閣僚級と相次ぎ会談した。

首相や外相が任期中に訪問できる外国の数は限られる。蘭浦氏は欧米だけでなく中東や南太平洋の島しょ国にも訪れ首脳外交の隙間を埋めた。

蘭浦氏は折に触れて官邸内で首相と面会し、出身派閥の麻生派には官邸と派をつなぐパイプでもあった。今回の内閣改造で竹下派が秋葉、木原阿氏を補佐官に送り込んだのも官邸との橋渡し役への期待がじむ。

現在の首相補佐官

	秋葉賢也	ふるさとづくりの推進および少子高齢化対策担当	衆院議員、竹下派
	木原 稔	国家安全保障に関する重要政策担当	衆院議員、竹下派
	和泉洋人	国土強靱(きょうじん)化および復興等の社会資本整備、地方創生、健康・医療に関する成長戦略ならびに科学技術イノベーション政策担当	国土交通省出身
	長谷川栄一	広報、経済の好循環実現のための中堅・中小企業政策およびロシア経済分野協力担当	経済産業省出身
	今井尚哉	政策企画の総括担当	経済産業省出身

(注)敬称略

記者の目

「首相の分身」役割明確に

国際情勢の目まぐるしい変化に対応するため政策立案にスピードアップが求められ、以前より首相官邸で処理すべき課題も増えた。官僚でも閣僚でもない首相補佐官の柔軟な活用は官邸を肥大化させる(笑)となぐ官邸主導を維持するカギとなる。

ただ日本の政策決定過程で補佐官の立ち位置は曖昧だ。役割の範囲が法的に明示されていないため、権限が際限なく広がる懸念もある。制度を巡る問題は米国の大統領補佐官もさほど変わらない。要は運用次第だ。重要なのは首相がその時々任命する補佐官に何を求めているのか、役割の範囲を明確に示すことではないか。

米国では1960年代にジョンソン大統領が周囲の反対を押し切って運輸省を創設した際、担当するキャリアファーン特別補佐官の名を挙げ「キャリアファーンの言葉は私の声だ」と明言したという。「首相の分身」に権限の範囲を示さないと起用される側も動きづらい場合もある。(島田学)

秋葉総理補佐官

Active Photography



第2回全世代型社会保障検討会議に出席。全世代型社会保障改革について、有識者のヒアリングを実施する安倍総理を支える秋葉総理補佐官

地元被災地の声をいち早く所管大臣に届け、生活生業再建策につなげます!

台風19号災害への復旧支援について、宮城県や市町村からのご要望を所管各大臣に直訴。



菅官房長官へ、台風第19号の被災自治体のご要望の早期実現を直訴。



江藤農林水産大臣に被災農業者への支援策の早期実施を要望。



高市総務大臣とご面会。地元の被災自治体のご要望の早期実現に向けた総務省の全面的協力を、強く求めました。



梶山経済産業大臣とご面会し、被災中小企業者等の事業再建支援策の早期実施を直訴。



海外要人と活発に意見交換



◀日本ナイジェリア友好議員連盟副会長として、来日中のグバジャピアミラ下院議長一行と懇談

▶日本トルコ友好議員連盟の事務局長として、メルジャン駐日トルコ大使等と日本トルコの友好関係強化について意見交換



◀ヨルダンのタラウネ下院議長一行と懇談。党外交部会長時代に多くのシリア難民を受け入れていたヨルダンのザータリ難民キャンプ訪問を思い出します。

秋葉総理補佐官、早期成立・施行に向け全力投球!

被災者の生活と生業の再建に向けた対策パッケージ

総理補佐官として、台風第19号による災害の復旧支援と被災者の生活・被災事業者の生業再建支援策の迅速な策定に取り組み、11月7日の非常災害対策本部での「災害対策パッケージ」の決定に尽力致しました(8日には予備費1300億円の使用を閣議決定)。令和元年度補正予算と令和2年当初予算で対応の充実を図ります。そこで、パッケージの中身についてポイントをご紹介します。

生活再建のための支援

被災者のニーズに応じた生活再建

●住宅応急修理の支援対象を拡大!

台風19号の影響で被害を受けた住宅のうち、罹災証明書により、「全壊」「大規模半壊」「半壊」又は「一部損壊」と判断された住宅について、自力で修理ができない世帯を対象に、自治体が工事業者に修理を依頼し、一定の範囲内で応急修理を行ってもらえます。

☆お近くのお問合せ先(仙台市)

→ 財政局財産管理課 TEL 214-1278 (又は214-1288)

●住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に、被災者生活再建支援金が支給(最大300万円)されます!

☆お近くのお問合せ先(仙台市内)

→ 健康福祉局社会課 TEL 214-8541

●保育料の減免

台風19号により家屋に被害を受けられた方について、保育施設の利用負担額(保育料)の減免を受けられる場合があります。

☆詳しくは、お近くの相談窓口まで。

宮城野区家庭健康課 TEL 291-2111

若林区家庭健康課 TEL 282-1111

泉区家庭健康課 TEL 372-3111

生業再建のための支援

中小・小規模事業者の支援(寄り添い型支援)

●特に被害が甚大だった地域にグループ補助金(3/4)、自己負担分への無利子融資による支援

●災害救助法が適用された都県については、更に、連携型補助金(最大3/4)による支援拡充を実現。

●個者に対して小規模事業者持続化補助金(2/3)による再建支援

☆台風19号に伴う災害に係る中小企業者等の特別相談窓口を設置
お近くのお問合せ先

仙台市産業振興事業団 経営支援課 TEL 214-8268

仙台商工会議所 緊急経営相談窓口 TEL 265-8127

☆台風19号に伴う災害に係る雇用・労働関係相談窓口

仙台労働基準監督署 TEL 299-9075

農林業者の支援(一日も早い営農再開)

●広範囲に及ぶ樹園地の浸水被害に対応する総合対策

省力樹形への植替え(53万円/10a等)

幼木の管理(22万円/10a)

代替農地の確保支援(52万円/10a)等

☆ご相談は農水省生産局園芸作物課 TEL 03-3502-5957

●コメの浸水被害支援や稲わら撤去支援等、稲作農家を支援

☆お問合せは 農水省政策統括官付穀物課 TEL 03-3502-5959

ふるさと対話集会



マイクのいらぬ座談会「ふるさと対話集会」を開催。今回は、元農林水産大臣の齋藤健衆議院議員(千葉7区)をお招きし、先日の台風被害の対応、農政に関するご意見・要望、地域の課題、身近な話題など、お話を伺いました。

田中復興大臣が来仙



郡市長と懇談。被災者の生活と生業の再生に向けた取り組みの一段の強化が必要です。令和元年台風第19号等で被災された皆様へ▶官邸のHPに施策が取りまとめられたページがございます。ぜひご覧ください。

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/taihuu201910/info.html>

丸森町訪問!

丸森町で保科町長と大槻議長から要望書を賜りました。実現できるよう全力で取り組みます! また、災害ボランティアセンターにも立ち寄りしましたが、宮城県内外から老若男女多勢駆けつけて頂き、本当に頭が下がります。ありがとうございます!



後援会有志よりチャリティ収益金を公益財団法人日本こども教育財団に寄附させていただきました。次代を担う子供たちの育成にお役立てください。

タウンミーティング

(国政報告会)

12月14日(土) 17:30 **泉区** 長命ヶ丘市民センター (長命ヶ丘2-14-15)

12月20日(金) 19:00 **若林区** 荒町市民センター (荒町86-2)

12月21日(土) 19:00 **宮城野区** 新田コミュニティセンター (新田2-11-6)

現地現場主義

秋葉代議士は初当選以来、金帰月来《金曜夜に仙台に帰り、月曜朝駅頭演説をし夜に東京に戻る》を続けています!

フィリップス社が仙台市内に開設した Co-Creation Centerを視察



フィリップスと言うと家電のイメージが強いですが、それらの事業は売却し、実は今はヘルスケアの専門企業に生まれ変わったとのこと。AEDの適正配置やAIによる画像診断、デジタル病理システム、AR/VRによる病院再現など最先端の知見に感心しました。

~ kenya's PLOFILE ~

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)、同法学研究科博士課程後期満期退学。
- (財)松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、衆議院環境委員長などを務める。現在、衆議院議員(6期目)、内閣総理大臣補佐官を務める。
- 母校の中央大学商議員や保護司のほか、東北医科薬科大学講師、宮城大学講師、仙台青葉学院短期大学講師なども務める。
- 著書:『「ジブリワールド」構想』(KKロングセラーズ)、『健康寿命-60のヒート-』(東京書籍)、『厚生労働省改造論』(イースト新書)、『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)ほか。



秋葉賢也 事務所 www.akiba21.net

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057
購読料 年額10,000円 編集 (株)アクトジャパン